

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	浄水場整備事業						継続		
コード	24	-	79	-	02	-	00	予算事業名	浄水場整備事業
担当部署	事業推進部	水道施設課			計画担当			予算事業コード	会計 01 款 04 項 10 目 16

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	浄水場整備事業
方向性(節)	3節	自然と調和した基盤づくり	個別計画等の名称	浄水場整備計画
施策	2	水道水の安定供給	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	1	施設・設備の改修及び更新		
事業実施の根拠となる法令・条例等	水道法第2条			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	全ての市民に安全な水道水を安定供給するとともに、限りある水資源を有効利用するため、老朽化した施設を更新し、機能の回復並びに維持管理の強化を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	水運用計画の中で各施設の役割及び能力を定めた上、緊急性の高い事業から優先して実施する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	200,534	471,158	593,033	800,556	488,479	
(25年度予算額大幅増/減の理由)	平成25年度で第2次浄水場整備事業が終了することから、継続費の補正を行ったため事業費が減少した。					
事業費 A	158,132	431,716	560,029	768,514	447,335	240,112
人件費 B	42,041	39,106	32,723	31,769	40,794	0
総コスト(C=A+B)	200,173	470,822	592,752	800,283	488,129	240,112
正規職員(1年間の従事人数)	5.73人	5.33人	4.46人	4.33人	5.56人	0.00人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	200,173	470,822	592,752	800,283	488,129	240,112

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	更新工事の進捗率	%	7.9	26.4	49.8	81.3	100.0	-
	指標の定義・説明	第2次浄水場整備事業費(平成21年度から平成25年度の5箇年事業)の年度毎決算額対比						
活動	設計及び監理	件	1	2	1	1	0	-
	指標の定義・説明	発注した設計委託の件数						
活動	整備工事	件	2	6	6	7	5	-
	指標の定義・説明	発注した設備工事の件数						
	指標の定義・説明							
指標に基づく評価	成果指標の目的達成状況は良好である。							

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題
水需要が低迷し、将来的にも需要増は見込めない状況を考慮した、適正規模・経済性を図る必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
設備の経年化年数を超えている電気・機械設備の総数について、平成21年度末において、埼玉県内の各事業体の平均値は39施設に対して本市は16施設であり、比較すると少ない施設数になっている。	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	
市民に安全な水道水の安定供給が出来なくなる。	

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		事業推進部				水道施設課	計画担当
事務事業名称		24	79	02	00	浄水場整備事業	
今後3年間の方向性	25年度	継続					
	26年度	継続					
	27年度	継続					